

日本コヴィディエン、抗菌作用を有する中心静脈用ポートを発売

銀系無機抗菌剤を含有した世界初の中心静脈用ポート

米国・Cardinal Health Inc. (NYSE: CAH) 傘下の日本コヴィディエン株式会社（本社：東京都新宿区、社長：川島孝雄）は銀系無機抗菌剤をポート本体、カテーテルに添加した「Safe Guide™マイクロニードル ポート シルバータイプ（販売名：マイクロニードル ポート）」を1月30日より全国の医療機関に向けて販売開始しました。

Safe Guide™マイクロニードル ポート シルバータイプは、抗菌作用を有する銀系無機抗菌剤をポートおよびカテーテルに混練した中心静脈用ポートです。銀系無機抗菌剤は、抗菌剤として広く使用されていますが、中心静脈用ポートおよび、カテーテルに使用されるのは世界で初めてです。

近年、がん化学療法における抗がん剤投与時のルート確保や中心静脈栄養のためのルートとして、皮下埋め込み型中心静脈用ポート（リザーバー）を体内に留置する方法が広く用いられています。確実に投与ができ、管理が容易な反面、長期間の留置による感染症といった合併症が発生することがあります。



Safe Guide™マイクロニードル ポート シルバータイプは、感染症を誘発する起因菌に対し抗菌作用が期待される銀系無機抗菌剤をポートおよびカテーテルの素材に混練しており、感染症の軽減が期待されます。また、抗菌剤をコーティングするのではなく、特殊技術で素材自体に混練しているため、製品の血中での抗菌作用が長期間持続することも期待されます。日本コヴィディエンはカテーテル離断や、血管誤穿刺などの機械的合併症の予防を目的とするSafe Guide™ マイクロニードル ポートを2015年に発売以来、一貫して合併症の軽減に取り組んでまいりました。今回のSafe Guide™マイクロニードル ポート シルバータイプの発売により機械的合併症に加えカテーテル血流感染症のリスクを低減し、引き続き合併症撲滅を目指し日本の医療に貢献してまいります。

販売名	マイクロニードル ポート
一般的名称	長期的使用注入用植込みポート
医療機器承認番号	22600BZX00459000

日本コヴィディエンは、総合医療サービスを提供するグローバル企業である Cardinal Health Inc.傘下の一員として、日本の医療現場のニーズと日本人の患者さんの体格に適した製品の研究・開発と、医療従事者向けのトレーニングなどを通じて安全な医療ソリューションを提供しています。米国からの対日投資の下、日本コヴィディエンの販売製品の大部分は静岡県袋井市の拠点にて開発・製造をされており、Safe Guide™ マイクロニードル ポート シルバータイプも同拠点の R&D センターによって開発がすすめられました。

以上



Cardinal Health

Cardinal Health Inc. (カーディナルヘルス) について

カーディナルヘルスは総合的なヘルスケアサービスと医療製品を提供するグローバルカンパニーです。世界中の病院、薬局、外来手術センター、臨床検査室、そして診療所でお客様の課題に応じたソリューションを提供しています。臨床成績に裏付けされた医療製品、医薬品や、費用対効果の高いソリューションはサプライチェーンの効率を高めています。また Cardinal Health 財団は米国において教育パートナーとともに処方薬の誤用撲滅のため全国的な薬物予防教育及び意識向上プログラムである Generation Rx を設立しています。Cardinal Health 財団はオピオイドの処方減少や薬物の回収、安全な廃棄の促進、コミュニティの協働を拡大するなどの様々なソリューションを積極的に支援しています。

Cardinal Health は約 100 年にわたり約 46 か国で事業を行ってきた実績があります。

詳しくは cardinalhealth.com (英語のみ) や、[Twitter](https://twitter.com/CardinalHealth)、[Facebook](https://www.facebook.com/CardinalHealth)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/CardinalHealth) をフォローしてご覧下さい。

日本コヴィディエン株式会社について

日本コヴィディエンは、2017 年に Cardinal Health Inc.の一員に加わりました。閉鎖式輸液セット、中心静脈用カテーテル、排液用カテーテルなどの「患者ケア製品」、経腸栄養用チューブ、ポンプなどの「栄養関連製品」、フットポンプなどの「深部静脈血栓症予防製品」など 3 つの分野を中心に 1800 を超える製品を取り扱っています。製品の大部分を静岡県袋井市にある拠点で開発・製造し、日本の医療現場のニーズに応えるとともに、医療従事者向けの各種トレーニング・セミナーの開催など、総合的で安全な医療ソリューションを提供し、日本の医療に欠かせない存在を目指します。

詳しくは <https://www.cardinalhealth.jp/> をご覧ください。

Cardinal Health Japan 合同会社 (カーディナルヘルスジャパン) について

カーディナルヘルスジャパンは Cardinal Health Inc.の日本法人として 2015 年に設立しました。中心となるコーディス製品は、50 年以上にわたり冠動脈・末梢血管疾患の治療をリードしてきました。その卓越した技術力、製品力、人材力により、血管系疾患を患う何百万人もの患者様に、先進的な治療法と未来への希望を提供しています。現在では、冠動脈に加え、頸動脈や腎動脈、そして下肢動脈も含む末梢血管領域で多様な製品を提供し、日本の医療に欠かせない存在を目指します。

詳しくは https://www.cordisjapan.jp/ja_jp.html をご覧ください。

—本プレスリリースのお問い合わせ先—

日本コヴィディエン株式会社

NCV コミュニケーションズ：森岡

Tel: 080-3427-7026 / tomoyuki.morioka@cardinalhealth.com